



10月の園だより

社会福祉法人 であいの里 さやま保育園
2025年 10月1日

保育目標 聞法 よくききます

- ・先生やお友だちのお話をよく聞き、自分の考えも言える。
- ・季節の変化に気づき、自然事象にも興味を持つ。



【法話】 六つの心(迷いの心)

9月27日のきららドームでの「わくきら☆スポットちゃ」では、温かい御声援、有り難うございました。みんなで考え計画し、猛暑のなか練習し、そして当日は、保護者と一緒に競技して応援するという、笑顔いっぱいの「わくきら☆スポットちゃ」になったことをうれしく思います。

私たちはみんな「心」をもっています。でも、その心は、一人一人みんな違います。そして私一人の心でも、一瞬一瞬ひとときも同じ心でいることはありません。

仏教では、^{ろくどう}六道といつて、私たちの心は大きく分けて六つに変わると説かれています。

・^{じごく}地獄の心(人を責めたりいじめたりする鬼のような心)

・^{がき}餓鬼の心(あれが欲しいこれが欲しいという心)

・^{ちくしょう}畜生の心(恩や恥を知らない心)

・^{しゅら}修羅の心(怒っているときの心)

・^{にんげん}人間の心(苦しいことがいっぱいの心)

・^{てんじょう}天上の心(大喜びで自分のことしか考えない心)

の六つです。

私たちの心は、朝から晩まで、生まれて死ぬまで、この六つを繰り返し続けます。これが^{ろくどうりんね}六道輪廻で、私たちの迷いの姿なのです。六道輪廻は、死後の輪廻ではなく、今、生きている時に輪廻しているから、それを迷いというのです。

迷いを迷いと知らずに生きている私たちが、この迷いの世界から出て、さとりの世界へと至る道を、仏教・仏道と言います。

今月の行事予定

- | | |
|------------------|------------------|
| 6・20日 札拝 | 発育測定(14日 うさぎ・りす) |
| 15日 ぞう・きりん | 16日 あひる・ひよこ) |
| 20日 クッキー作り | 21日 誕生会 |
| 23日 奉仕作業 | |
| 30日 いもほり(ぞう・きりん) | (雨の時 11/5) |
| 31日 未満児おさんぽ参観日 | |
| 避難訓練 | |



わくきら応援団

富士商ドームに響く、わくきら応援団の声。こどもたちや保護者の皆さんのがんばりをかき消して、楽しいスタートを作ってくださいました。

2年前に施行された子ども基本法にもあるように、「保育園の行事は、子どもの意見を取り入れて進める」と明記されるようになりました。今年の「わくきら☆スポットちゃ」は、より子どもたちが主体的になれるためにも、保護者の皆さんのやりたい事もお聞きしながら、どちらも一緒にやる事が楽しいと思える事を真ん中に、進められてきました。

速く走りたい。かつてこのゴールで抱きしめたい、抱きしめられたい。お家の人と手を繋いで走りたい。お家の人に抱っこやおんぶをして欲しい。パン食い競争がしたい。お家人や一年生と勝負がしたい。サークルタイムをして最初より速くなりたい。子どもたちの成長や笑顔を近くでしっかりと感じること……様々な思いが実現できました。

保護者の皆さんのがんばりを、子どもたちに寄り添って(子どもになりきって、子どもと同じ目線で)、一緒に全力で楽しんでいただいたおかげで、その思いが子どもたちに届いたように感じます。一緒にできた楽しさはもちろん、お家の方が僕たち私たちをおぶって、汗いっぱいで頑張って下さった事。負けても諦めないで最後まで頑張ってくださった事。サークルタイムの作戦会議の結果、大人チームもとても速くなった事。高いところに手が届いたり、重い物を軽々と持ち上げられる事。大人からの優しい声かけ……その全てが、子どもたちにとっての憧れの姿、こんな大人になりたいと思えること、生きていることの楽しさ・安心感、そして自己肯定感に繋がっていくのではないか?

わくきら応援団は、役員さんだけでなく、全ての保護者の皆さん、ご家族の皆さん、先生たち、来賓の皆さん、地域の皆さんすべての方々です。ありがとうございました。そして、これからもずっと応援をお願いいたします。

